

2008

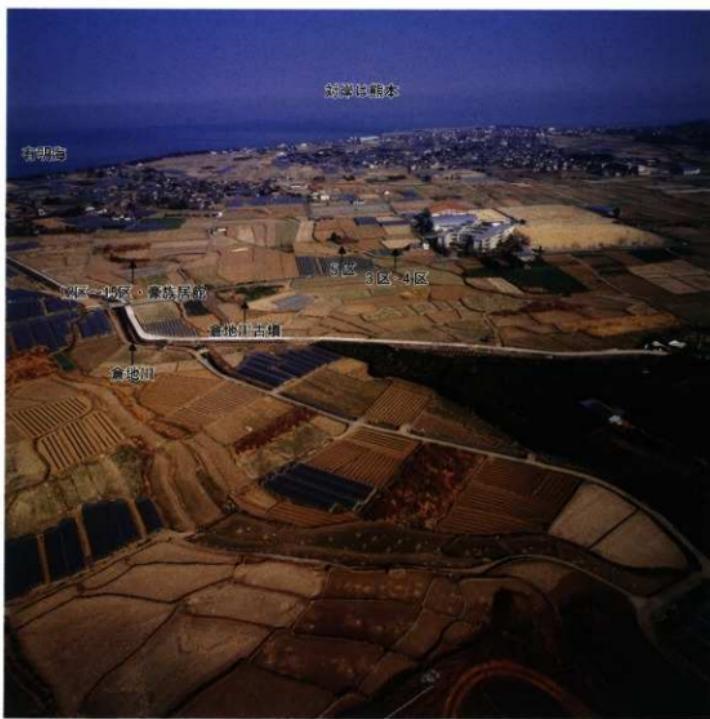
長崎県雲仙市教育委員会

雲仙市文化財調査報告書 第3集

ryuo u
龍王遺跡Ⅲ

(縄文時代・古墳時代編)

-国見中部地区県営圃場整備事業に伴う発掘調査-



遺跡上空より有明海を望む（右上建物は雲仙市立国見中学校）

雲仙市文化財調査報告書 第3集

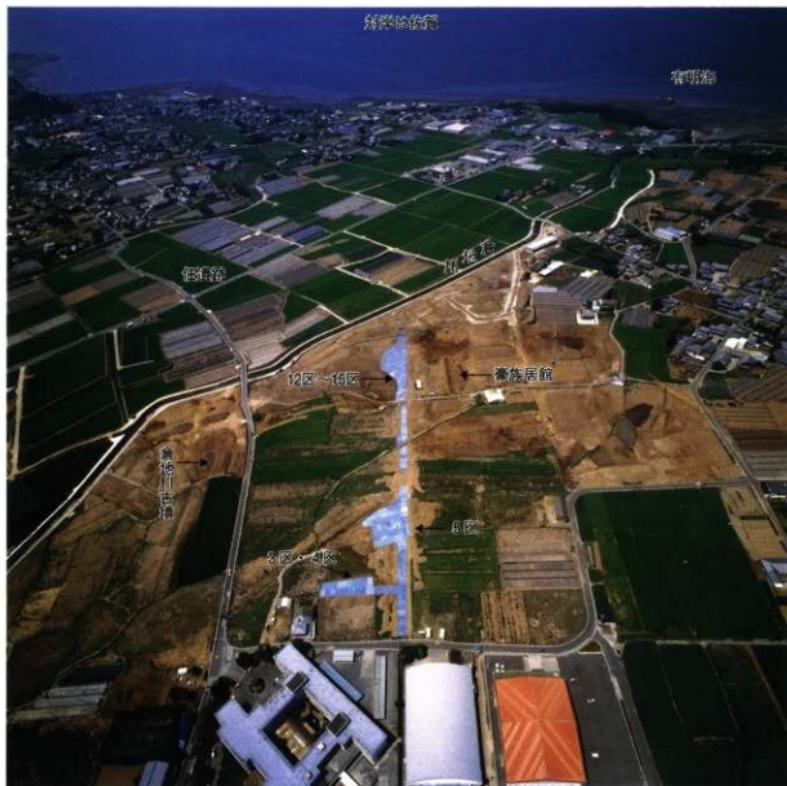
ryuou
龍王遺跡Ⅲ

（縄文時代・古墳時代編）

－国見中部地区県営圃場整備事業に伴う発掘調査－

2008

長崎県雲仙市教育委員会



調査区全景（手前は市立国見中学校）



住居跡調査風景



土層堆積状況



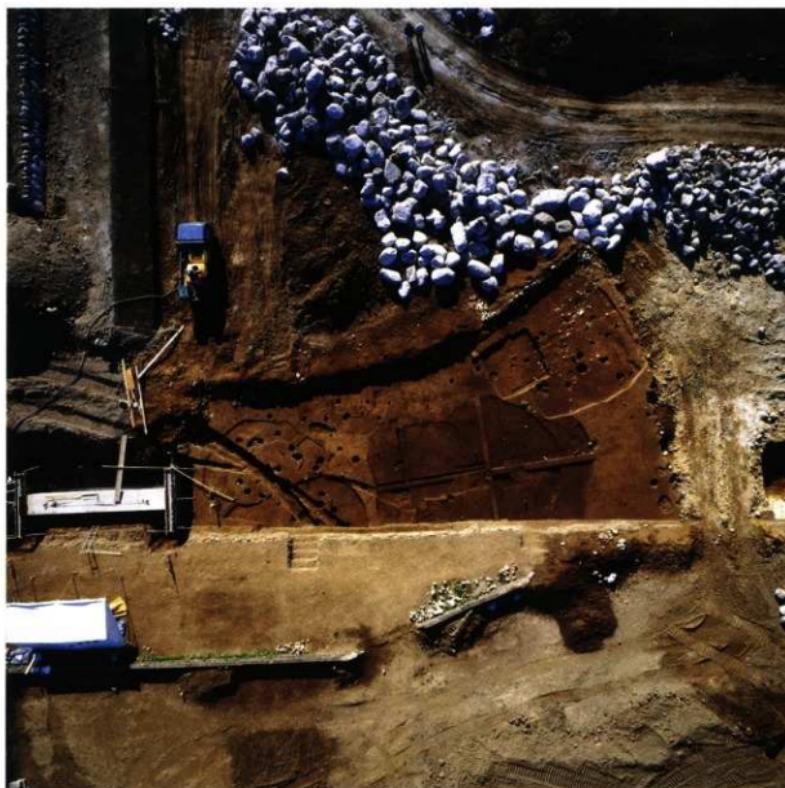
方形環溝検出状況



環溝内土器出土状況



環溝断面検出状況



13区～15区住居跡検出状況



検出状況



14区SB-4検出状況



弥生時代終末～古墳時代初期の土器集合写真

発行にあたって

このたび平成16年度に実施しました、国見中部地区圃場整備事業に伴う龍王遺跡の緊急発掘調査の報告書を発行することになりました。当市は平成17年10月11日（10月11日）に7町（国見町・瑞穂町・吾妻町・愛野町・千々石町・小浜町・南串山町）が合併して誕生しました。「豊かな大地・輝く海とふれあう人々で築くたくましい郷土」の実現に向けて地域の発展を目指しています。

龍王遺跡の所在する雲仙市国見町は、島原半島の北端に位置し、これまでにも多くの遺跡が発見されています。昨年、一昨年と国見中部地区県営圃場整備事業に伴う発掘調査の報告（概報）を行ってまいりました。旧石器時代の人類の生活跡や新たに発見された前方後円墳など、長い間脈々と営まれた農耕地の下に埋蔵されていた古代人の息吹が、発掘調査によって目を覚ましたことになります。昨年の報告では、鹿児島の火山から噴出された「姶良Tn火山灰」が厚く堆積した状況も見られ、今も昔も噴火災害に立ち向かう人々の姿がしのばれます。遺跡南側にそびえる雲仙普賢岳は現在目立った活動を見せておりませんが、頂上付近には平成新山と名付けられた溶岩ドームが噴火災害の生きしさを今に伝えています。北側に目を移せば、眼下は有明海が広がり、佐賀県・福岡県・熊本県までも一望することができます。

今報告では主に、龍王遺跡で発見された弥生時代～古墳時代にかけての住居跡群と縄文時代の遺物・遺構を報告します。特に龍王遺跡で発見された古墳時代初頭の土器群は県内でも未だ発見数の少ない「二重口縁壺」を多く含むもので、当時の他地域との交流関係を旨及する上で欠かせない資料となるでしょう。また、同時に発見された「豪族居館」と考えられる方形環溝は県内では初例であり、これまた当時の歴史を解明する上で鍵となる資料になることは間違ひありません。その他、まだまだ多くの遺構・遺物が発見されておりますが、その全てを報告するにはまだまだ時間が足りません。今後も出土資料の整理を進め貴重な文化遺産の保護に努めてまいりたいと考えております。

雲仙市の緑豊かな農業地帯も、近年の農業基盤整備に伴い大きく変貌しております。このような情勢の中で、祖先の貴重な文化遺産を保護し、これを後世に伝えることは、私たちに課せられた重要な責務であります。本市では、このような事態に対処するため、遺跡発掘調査を行い保存・保護に努めてまいりました。調査の成果を公開する一つの手立てとして報告書を作成いたしましたが、遺跡の宝庫といわれる本市にとりまして今報告は、貴重な歴史と文化を理解するうえで大きな役割を果たすものと期待しております。

最後になりましたが、今回の調査に当たり、地元地権者の皆様、工事関係者の皆様、大学・博物館関係の諸先生方ならびに長崎県学芸文化課の皆様のご指導に衷心より感謝申し上げ、発行のことばといたします。

平成20年3月31日

長崎県雲仙市教育委員会
教育長 鈴山勝利

例　　言

1 本報告は平成16年度（2004年～2005年）に実施した国見中部地区県営圃場整備事業に伴う長崎県南高来郡国見町（現長崎県雲仙市国見町）に所在する龍王遺跡の緊急発掘調査の報告である。

2 調査は国見町教育委員会（現雲仙市教育委員会）が担当した。

発掘調査は下記の期間実施した。

2004年8月3日～2005年3月13日 龍王遺跡5区・12区～31区・拡張区・倉地川地区

3 調査体制は次のとおりである。

| | | | |
|-------|----------|---------|-------------------|
| 調査主体 | 国見町教育委員会 | 教　育　長 | 原　　宮之 |
| | | 教　育　次　長 | 吉田　正昭 |
| | | 社会教育係長 | 柴崎　孝光 |
| 調査担当 | | 社会教育係 | 辻田　直人 |
| | | 文化財調査員 | 竹中　哲朗（現長崎県諫早市役所） |
| | | 文化財調査員 | 松崎　由紀子（試掘調査） |
| 現　体　制 | 雲仙市教育委員会 | 教　育　長 | 鈴山　勝利 |
| | | 教　育　次　長 | 辻　政実 |
| | | 生涯学習課長 | 和田　　実 |
| | | 文化財班班長 | 柴崎　孝光 |
| | | 主　　査 | 江崎　亮太 |
| | | 主　　査 | 辻田　直人 |
| | | 文化財調査員 | 山下　美郷・小野　綾夏・益田　豊明 |

4 現地での遺構・遺物の実測は東　文子・林　繁美・寺中典子・徳永美也子・深水聰子・福田次郎・竹田将仁・竹中・辻田が行い、遺物の接合・復元は柳原亜矢子が、遺物の実測は早稲田一美・柳原亜矢子・林田　崇・辻田・小野が、トレースは早稲田一美が行った。また、図版の編集・作成は早稲田一美・柳原亜矢子・林田　崇・辻田・小野が行い、写真は現地調査を竹中・辻田が、遺物写真は早稲田一美・柳原亜矢子・辻田・小野が行った。

裏表紙及びAbstractの英訳については、生涯学習課　吉田奈央による。

5 遺構・遺物実測の一部は㈱埋蔵文化財サポートシステムに委託した。

6 年代測定業務は㈱古環境研究所に委託した。

7 空中写真撮影業務は㈱九州文化財研究所に委託した。

8 本遺跡の遺物及び写真・図面等は雲仙市国見神代小路歴史文化公園歴史民俗資料館で保管している。

9 本書で用いた方位はすべて真北であり、国土座標は世界測地系による。

10 現地調査および本書の刊行にあたって多くの方々からご助言いただいた、記して謝意を表します。
柳沢一男（宮崎大学教授）、瀬原宏行（佐賀県立博物館・美術館）、田中裕介（大分県教育委員会）、久住猛雄（福岡市教育委員会）、吉田和彦（大分県杵築市教育委員会）、早田　勉（㈱古環境研究所）、宮崎貴夫（長崎県教育委員会）、古門雅高（長崎県教育委員会）、渡邊康行（㈱埋蔵文化財サポートシステム）、本田秀樹（長崎北高等学校）、山口勝也（㈱埋蔵文化財サポートシステム）、宇土靖之（長崎県島原市役所）、長崎県教育委員会、㈲野田建設、㈱星野建設、㈲有明建設、㈲織田建設（順不同）

11 本書の執筆・編集は辻田直人・小野綾夏が分担し、各章及び各節文末に執筆者名を記した。

12 本書の編集は辻田・小野による。

目 次

巻頭図版

発行にあたって

例言

本文目次

挿図目次

表目次

図版目次

第1章 調査の経緯 1p

第1節 発掘調査にいたる経緯（辻田） 第2節 発掘調査の方法及び経過（辻田）

第3節 遺跡の地理的・地形的環境（辻田）

第2章 基本土層 3p

第1節 龍王遺跡の基本土層（辻田）

第3章 龍王遺跡 5p

第1節 おとし穴状遺構（辻田） 第2節 繩文時代早期遺物（辻田）

第3節 弥生時代終末～古墳時代初頭住居跡群（辻田・小野）

第4節 古墳時代方形環溝（豪族居館）（辻田・小野）

第4章 自然科学分析 146p

第1節 放射性炭素年代測定

第5章 総 括 148p

第1節 概要（辻田）

第2節 まとめ（辻田・小野）

挿 図

目 次

| | |
|---|----|
| 第1図 遺跡位置図(1/25,000) | |
| 第2図 調査区配置図(1/10,000) | 2 |
| 第3図 基本土層図(13区)(1/50) | 3 |
| 第4図 3区・4区おとし穴状遺構他検出状況(1/200) | 4 |
| 第5図 4区基本土層図(1/25) | 5 |
| 第6図 3区・4区おとし穴状遺構(SX-1)(1/20) | 6 |
| 第7図 3区・4区おとし穴状遺構(SX-2)(1/20) | 7 |
| 第8図 3区・4区おとし穴状遺構(SX-3)(1/20) | 8 |
| 第9図 3区・4区おとし穴状遺構(SX-4・SX-5)(1/20) | 9 |
| 第10図 3区・4区おとし穴状遺構(SX-6)(1/20) | 9 |
| 第11図 3区・4区おとし穴状遺構(SX-7・SX-8)(1/20) | 10 |
| 第12図 倉地川地区検出の主な遺構(1/400) | 12 |
| 第13図 倉地川地区基本土層図(1/50) | 12 |
| 第14図 倉地川地区廻側木軋1出土繩文土器(SX-1)(1/3) | 13 |
| 第15図 倉地川地区廻側木軋2出土繩文土器(SX-2)(1/3) | 14 |
| 第16図 倉地川地区出土繩文土器(燃系) (1/3) | 15 |
| 第17図 倉地川地区出土繩文土器(山形) (1/3) | 16 |
| 第18図 倉地川地区出土繩文土器(微の小さい横引) (1/3) | 17 |
| 第19図 倉地川地区出土繩文土器(やや粗大な横引) (1/3) | 18 |
| 第20図 倉地川地区出土繩文土器(粗大な横引) (1/3) | 19 |
| 第21図 倉地川地区出土繩文土器(その他) (1/3) | 20 |
| 第22図 倉地川地区出土縄文時代石器(石槍・石礫) (2/3) | 21 |
| 第23図 倉地川地区出土繩文時代石器(石礫) (2/3) | 22 |
| 第24図 倉地川地区出土繩文時代石器(石匙) (2/3) | 22 |
| 第25図 倉地川地区出土繩文時代石器(石斧) (2/3) | 23 |
| 第26図 12区・15区・並置区及び方形溝遺構配置図(1/50) | 25 |
| 第27図 14区SB-4検出状況(1/100) | 26 |
| 第28図 14区SB-4遺物出土状況(1/50) | 27 |
| 第29図 14区SB-4出土土器(壺・壺) (1/3) | 28 |
| 第30図 14区SB-4出土土器(壺) (1/3) | 29 |
| 第31図 14区SB-4出土土器(1/3) | 30 |
| 第32図 14区SB-4出土石器(砥石) (1/4) | 30 |
| 第33図 14区SB-4、13区・14区SB-5、13区・ 14区SB-6切り合い状況(1/100) | 31 |
| 第34図 13区・14区SB-5検出状況(1/100) | 32 |
| 第35図 13区・14区SB-5遺物出土状況(1/50) | 33 |
| 第36図 13区・14区SB-5出土土器(壺他) (1/3) | 34 |
| 第37図 13区・14区SB-5出土土器(器台・高坏) (1/3) | 35 |
| 第38図 13区・14区SB-6検出状況(1/100) | 36 |
| 第39図 13区・14区SB-6遺物検出状況(1/50) | 37 |
| 第40図 13区・14区SB-6出土土器(壺) (1/3) | 38 |
| 第41図 13区・14区SB-6出土土器(器台) (1/3) | 39 |
| 第42図 13区・14区SB-6出土土器(高坏) (1/3) | 40 |
| 第43図 13区・14区SB-6出土土器(壺) (1/3) | 40 |
| 第44図 13区・14区SB-6出土土器(鉢・手捏ね) (1/3) | 41 |
| 第45図 13区・14区SB-6出土石器(斧状石器・砥石) (1/4・1/3) | 41 |
| 第46図 13区SB-7検出状況(1/100) | 42 |
| 第47図 13区SB-7遺物出土状況(1/50) | 43 |
| 第48図 13区SB-7出土土器(1/3) | 43 |
| 第49図 13区SB-3、12区・13区SB-2検出状況(1/100) | 44 |
| 第50図 13区SB-3遺物出土状況(1/50) | 45 |
| 第51図 13区SB-3出土土器(台付壺) (1/3) | 46 |
| 第52図 13区SB-3出土土器(壺・壺) (1/3) | 47 |
| 第53図 13区SB-3出土土器(高坏・鉢) (1/3) | 47 |
| 第54図 14区SB-1検出状況(1/100) | 48 |
| 第55図 14区SB-1遺物検出状況(1/50) | 49 |
| 第56図 14区SB-1出土土器(台付壺) (1/3) | 50 |
| 第57図 14区SB-1出土土器(壺・紡錘車・器台) (1/3) | 51 |
| 第58図 14区SB-1出土土器(高坏・鉢) (1/3) | 52 |
| 第59図 14区SB-1出土土器(磨製石斧) (1/3) | 53 |
| 第60図 14区SB-2検出状況(1/100) | 54 |
| 第61図 14区SB-2遺物出土状況(1/50) | 55 |
| 第62図 14区SB-2出土土器(壺・壺) (1/3) | 56 |
| 第63図 14区SB-2出土土器(小型丸底土器) (1/3) | 57 |
| 第64図 14区SB-2出土土器(台付壺) (1/3) | 58 |
| 第65図 14区SB-2出土土器(鉢) (1/3) | 58 |
| 第66図 14区SB-2出土土器(器台他) (1/3) | 59 |
| 第67図 14区SB-2出土石器(砥石) (1/4) | 59 |
| 第68図 12区SB-1検出状況(1/100) | 60 |
| 第69図 12区SB-1遺物出土状況(1/50) | 61 |
| 第70図 12区SB-1出土土器(壺) (1/3) | 62 |
| 第71図 12区SB-1出土土器(壺他) (1/3) | 63 |
| 第72図 12区SB-1出土土器(高坏) (1/3) | 64 |
| 第73図 12区SB-1出土土器(台付壺) (1/3) | 64 |
| 第74図 12区SB-1出土土器(鉢) (1/3) | 65 |
| 第75図 12区SB-1出土土器(胴部片) (1/3) | 65 |
| 第76図 12区SB-1出土土器(1/3) | 65 |
| 第77図 12区SB-1出土土器(器台) (1/3) | 65 |
| 第78図 13区SB-8検出状況(1/100) | 66 |

| | | |
|-------|---------------------------------|-----|
| 第79図 | 13区SB-8遺物出土状況(1/50)..... | 67 |
| 第80図 | 13区SB-8出土土器(1/3) | 67 |
| 第81図 | 14区SB-3出土土器(1/3) | 68 |
| 第82図 | 22区SB-2出土土器(1/3) | 69 |
| 第83図 | 22区SB-3出土土器(1/3) | 69 |
| 第84図 | 22区SB-4出土土器(1/3) | 70 |
| 第85図 | 拡張区SB-1サブトレ出土土器(1/3) | 71 |
| 第86図 | 拡張区SB-1出土石器(砥石)(1/3) | 71 |
| 第87図 | 5区SB-1実測図及び遺物出土状況(1/50) | 72 |
| 第88図 | 5区SB-1出土遺物(甕・小型丸底土器)(1/3) | 73 |
| 第89図 | 5区SB-1出土石器(石斧)(1/3) | 73 |
| 第90図 | 方形環溝検出状況(1/200) | 74 |
| 第91図 | 方形環溝断面図及び環溝内堆積検出状況(1/50) | 75 |
| 第92図 | 方形環溝遺物出土状況(30区)(1/25) | 76 |
| 第93図 | 方形環溝出土土器(台付甕)(1/3) | 78 |
| 第94図 | 方形環溝出土土器(甕①)(1/3) | 79 |
| 第95図 | 方形環溝出土土器(甕②)(1/3) | 81 |
| 第96図 | 方形環溝出土土器(甕③)(1/3) | 82 |
| 第97図 | 方形環溝出土土器(甕④)(1/3) | 85 |
| 第98図 | 方形環溝出土土器(甕⑤)(1/3) | 87 |
| 第99図 | 方形環溝出土土器(甕⑥タタキ)(1/3) | 89 |
| 第100図 | 方形環溝出土土器(甕⑦波状文)(1/3) | 90 |
| 第101図 | 方形環溝出土土器(甕⑧直線文)(1/3) | 91 |
| 第102図 | 方形環溝出土土器(甕⑨)(1/3) | 92 |
| 第103図 | 方形環溝出土土器(甕⑩)(1/3) | 93 |
| 第104図 | 方形環溝出土土器(甕⑪)(1/3) | 95 |
| 第105図 | 方形環溝出土土器(甕⑫)(1/3) | 97 |
| 第106図 | 方形環溝出土土器(甕⑬)(1/3) | 99 |
| 第107図 | 方形環溝出土土器(甕⑭)(1/3) | 101 |
| 第108図 | 方形環溝出土土器(甕⑮縦内二重口縁)(1/3) | 103 |
| 第109図 | 方形環溝出土土器(甕⑯山陰系二重口縁)(1/3) | 105 |
| 第110図 | 方形環溝出土土器(甕⑰二重口縁)(1/3) | 106 |
| 第111図 | 方形環溝出土土器(甕⑲広口甕)(1/3) | 107 |
| 第112図 | 方形環溝出土土器(甕⑳広口甕)(1/3) | 108 |
| 第113図 | 方形環溝出土土器(甕㉑広口甕)(1/3) | 110 |
| 第114図 | 方形環溝出土土器(甕㉒広口甕)(1/3) | 111 |
| 第115図 | 方形環溝出土土器(甕・壺①)(1/3) | 112 |
| 第116図 | 方形環溝出土土器(甕㉓)(1/3) | 113 |
| 第117図 | 方形環溝出土土器(甕㉔小型甕)(1/3) | 114 |
| 第118図 | 方形環溝出土土器(小型丸底土器)(1/3) | 115 |
| 第119図 | 方形環溝出土土器(鉢①手捏ね)(1/3) | 116 |
| 第120図 | 方形環溝出土土器(鉢㉕)(1/3) | 117 |
| 第121図 | 方形環溝出土土器(器台)(1/3) | 118 |
| 第122図 | 方形環溝出土土器(高坏①)(1/3) | 119 |
| 第123図 | 方形環溝出土土器(高坏②)(1/3) | 121 |
| 第124図 | 龍王遺跡・住居跡出土土器の変遷(1/12) | 153 |
| 第125図 | 龍王遺跡方形環溝出土土器の変遷(1/12) | 155 |
| 第126図 | 110頁第113図366線刻のある土器(1/3) | 156 |

表 目 次

| | | |
|-------|-------------------------|---------|
| 第 1 表 | 3区・4区おとし穴状遺構計測表..... | 11 |
| 第 2 表 | 倉地川地区縄文時代早期土器観察表 | 123 |
| 第 3 表 | 倉地川地区縄文時代石器観察表..... | 124 |
| 第 4 表 | 14区SB-4出土土器観察表..... | 125 |
| 第 5 表 | 13区・14区SB-5出土土器観察表..... | 125 |
| 第 6 表 | 13区・14区SB-6出土土器観察表..... | 125 |
| 第 7 表 | 13区SB-7出土土器観察表..... | 126 |
| 第 8 表 | 13区SB-3出土土器観察表..... | 126 |
| 第 9 表 | 14区SB-1出土土器観察表..... | 127 |
| 第10表 | 14区SB-2出土土器観察表..... | 128 |
| 第11表 | 12区SB-1出土土器観察表..... | 129 |
| 第12表 | 13区SB-8出土土器観察表..... | 130 |
| 第13表 | 14区SB-3出土土器観察表..... | 130 |
| 第14表 | 22区SB-2出土土器観察表..... | 130 |
| 第15表 | 22区SB-3出土土器観察表..... | 130 |
| 第16表 | 22区SB-4出土土器観察表..... | 131 |
| 第17表 | 拡張区SB-1出土土器観察表..... | 131 |
| 第18表 | 5区SB-1出土土器観察表..... | 131 |
| 第19表 | 弥生時代～古墳時代住居跡出土石器観察表 | 131 |
| 第20表 | 方形環溝(30区)出土土器観察表 | 132～145 |

図版目次

中表紙図版 遺跡上空より有明海を望む（右上建物は雲仙市立国見中学校）

卷頭図版① 調査区全景（手前は市立国見中学校） 住居跡調査風景 土層堆積状況

卷頭図版② 方形環溝検出状況 環溝内土器出土状況 環溝断面検出状況

卷頭図版③ 13区～15区住居跡検出状況 検出状況 14区SB-4検出状況

卷頭図版④ 弥生時代終末～古墳時代初頭の土器集合写真

図版1

遺跡上空写真(昭和35年国土地理院)

住居群調査風景(最奥は14区SB-1・手前は13区SB-3)

住居群調査風景(手前は14区SB-4)

14区SB-4と13区・14区SB-5切り合い状況(31頁第33図)

13区・14区SB-6と13区SB-7遺物検出状況

図版2

倉地川地区発見時の状況

風倒木1検出状況(12頁第12図)

風倒木1出土土器(13頁第14図1)

包含層出土土器(17頁第18図42)

包含層出土石器(21頁第22図1)

おとし穴状造構(SX-1)検出状況(6頁第6図)

おとし穴状造構(SX-1)半裁状況(6頁第6図)

おとし穴状造構(SX-3)検出状況(8頁第8図)

図版5

13区SB-3調査状況(45頁第50図)

12区SB-1完掘状況(60頁第68図)

14区SB-2検出状況(55頁第61図)

14区SB-2調査状況(55頁第61図)

14区SB-2完掘状況(54頁第60図)

5区SB-1遺物検出状況(72頁第87図)

5区SB-1柱穴検出状況(72頁第87図)

5区SB-1完掘状況(72頁第87図)

図版3

おとし穴状造構(SX-3)半裁状況(8頁第8図)

おとし穴状造構(SX-3)底面ピット検出状況(8頁第8図)

おとし穴状造構(SX-3)底面ピット検出状況(8頁第8図)

おとし穴状造構(SX-6)検出状況(9頁第10図)

おとし穴状造構(SX-6)半裁状況(9頁第10図)

おとし穴状造構(SX-2)底面ピット検出状況(7頁第7図)

おとし穴状造構(SX-2)底面中央ピット半裁状況(7頁第7図)

おとし穴状造構(SX-2)小ピット内枕復元状況(7頁第7図)

図版6

方形環溝検出状況(右が新しい環溝)(74頁第90図)

方形環溝断面(C)検出状況(74頁第90図)

方形環溝検出状況(1号環溝陸橋部分)(74頁第90図)

方形環溝断面(D)検出状況(74頁第90図)

方形環溝検出状況(G)(74頁第90図)

方形環溝とその他の溝状遺構の切り合い状況(74頁第90図)

方形環溝完掘状況(76頁第92図)

方形環溝と切り合う溝の断面

図版4

13区～14区住居跡検出状況(26頁～41頁)

12区～13区住居跡検出状況(44頁～47頁・60頁～65頁)

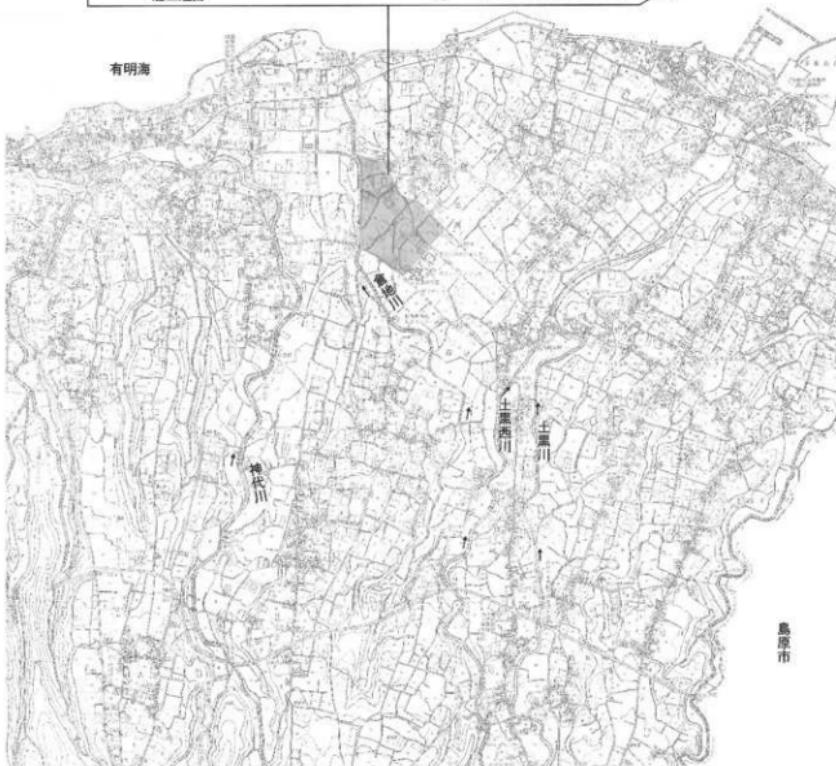
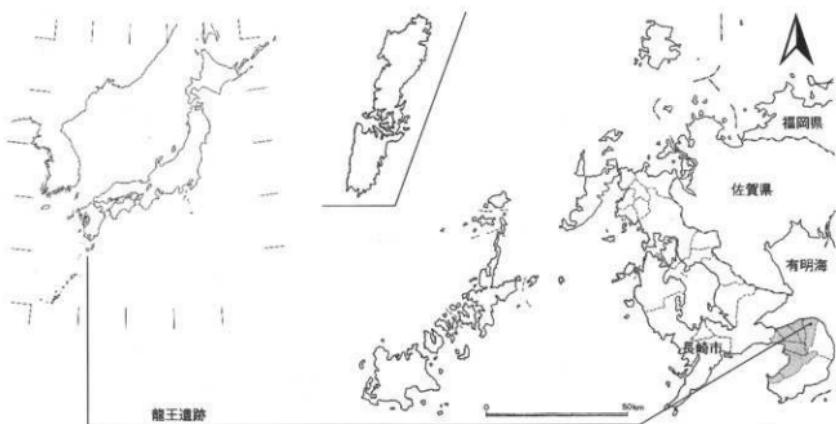
12区・13区SB-2及び13区SB-3検出状況(44頁～47頁)

12区・13区SB-2完掘状況(44頁第49図)

図版7

縄文土器 第14図1～第16図25

| | |
|------------------------------|---|
| 図版8 | 図版20 |
| 縄文土器 第17図26～第19図63 | 弥生時代～古墳時代土器 第103図296～第107図331 |
| 図版9 | 図版21 |
| 縄文土器 第19図64～第21図94 | 弥生時代～古墳時代土器 第107図332～第113図365 |
| 図版10 | 図版22 |
| 弥生時代～古墳時代土器 第29図1～第40図29 | 弥生時代～古墳時代土器 第113図366～第119図410 |
| 図版11 | 図版23 |
| 弥生時代～古墳時代土器 第40図30～第44図58 | 弥生時代～古墳時代土器 第119図411～第123図463 |
| 図版12 | 図版24 |
| 弥生時代～古墳時代土器 第48図61～第56図88 | 弥生時代～古墳時代土器 第123図464～480 第113図366線刻部分及び拡大 |
| 図版13 | 図版25 |
| 弥生時代～古墳時代土器 第56図89～第58図117 | 古墳時代出土土器①(庄内系壺) 古墳時代出土土器②(布留系壺) |
| 図版14 | 図版26 |
| 弥生時代～古墳時代土器 第62図119～第70図148 | 古墳時代出土土器③(二重口縁壺) 古墳時代出土土器④(直口壺) |
| 図版15 | 図版27 |
| 弥生時代～古墳時代土器 第70図149～第80図183 | 古墳時代出土土器⑤(小型土器等) 古墳時代出土土器⑥(高坏・器台) |
| 図版16 | 図版28 |
| 弥生時代～古墳時代土器 第81図184～第88図215 | 倉地川地区縄文時代石器(縮尺2/3) 弥生時代～古墳時代住居跡出土石器(縮尺1/3) |
| 図版17 | 図版29 |
| 弥生時代～古墳時代土器 第88図216～第96図243 | 弥生時代～古墳時代住居跡出土石器(縮尺1/3) |
| 図版18 | |
| 弥生時代～古墳時代土器 第96図244～第98図268 | |
| 図版19 | |
| 弥生時代～古墳時代土器 第99図269～第103図295 | |



第1図 遺跡位置図 (1/25,000)